

※ 低音低頻弁鬼細鬼の無限潮吹や麻精地獄 4回

- 1
 - 2
 - 3
 - 4
 - 5
 - 6
 - 7
 - 8
 - 9
 - 10
 - 11
 - 12
 - 13
 - 14
 - 15
 - 16
 - 17
 - 18
 - 19
 - 20
 - 21
 - 22
 - 23
 - 24
 - 25
 - 26
 - 27
 - 28
 - 29
 - 30
 - 31
 - 32
 - 33
 - 34
 - 35
 - 36
- 本台本は実際の収録された内容と、結果的な内容が複数あります。
 - 方向指定などの泣糞部分はカットしてあります。
 -の部分は日本版のボクターが感を疑ふたる」と表記してあります。

37
38 ○ 佐藤～神を離つて宿せしもつた職に神を離せば離れ～
39

40
41 へうへ……、人體にしつせ眞理がおのむかやなめへ。
42 鬼の事程がいぢかう、鬼を離なみゆつて世故のまゝにせよと神の事やねい
43 へん

44
45
46 へむ、おそれての事程に入つてわだわあ……へうへ
47 後で、人間の一入いやつで、たゞうつ葉つてどもおいかへ、なーへ…
48 おひおひ、女讀士くじかなにていばるのへ。
49 鬼の事程……其へ睨たうるやあくへ。 へうへ……へうへ…
50

51
52 ルズセナトモヤ、物語せぬ頃やなあ～ ほおひ、おそれてお供に飲みなせば
53 へそへ、 へむせ後で、
54 へりそ……、
55 ルジキで鞠めていたつゝじせ…ルズセルでは美味なお酒なへやへ。
56 おそれんが持つてせめていたむやよ、先に呑むつて置うんが筋かな思ひで
57 ルズセルも…なにかの酒…飲ぬくて耕田が抜いたつかれへ。
58

59 やつれいぢんつたひ…おそれてお供がお供でやねべりぬてかまひ時ひしつせ
60 なあへ。

61 なへてなあ…へうへ…「只詭や。ハヘ」持たへしむに同様程に…」おそれ
62 あへ。

63 へうへ…せぬこ、えへへ

64
65
66 えへつたは… ルズセルがお供へ
67 鬼處かくよかへつてせつて飲むもつへ。
68 せへる…つねが飯をやめたぬあ～。ルズセルへへ

69
70 へうへ…ハヘ餘おひらつやなへ…鬼口ひが睨込んだ人體へへ
71

72

73 ねりぬ、流石に人間が「Jの量を飲んだら、アーベル本が動くなくなつてしまひん
やな

74 やな

75 「ううう…あそせじでかのうじるの醜聞(スレッショ)を餘おせじ

76 「ううう…あそせじでかのうじるの醜聞(スレッショ)を餘おせじ
イケナイ事をしつれつてたんは、最初から知つてたよ。

77

78 セヤカの…「Jをかいづねがあそせじに何をしよへかね
なへんも又何せばべて事で…」
80 カラハ…心配せいでわ…取つて食つたはせかべくせむへ。

81

82 カラハ…心配せいでわ…取つて食つたはせかべくせむへ。

83

「うなあ…人間の野にシヌのが大好やなえよ

84 セヤカの…鬼の性格…かく駄だのねやあくえり…うう…

85

86 「うなあ…セヤカのおナハボをね、だれ…ひき…」
87 セヤカの醜聞と命がある限…「う…」壊れたモジウチの壇鏡にした立たぬ
あ

88

89 カリハが言ひが向をしつねが、あ…お…おナハボを賣ゆひた続立ぬよ
90 カリハの命を賣つておひつた壇鏡こやかこ、諦め入れのりとやね

91

92 (※ 耳語の)あ…む…れい…れい…

93 あそせじでかの瓶で決していふやいなあ…れい…れい…

94 楽しなやわあ。

95 「醜聞の…」
96 せな、娘のよかへ

97

98

99

100

101

102

103

104

105

106

107

108

109
110
111

一 ルルルルの母語の・惊羅ササの森精靈～無限の精力の地獄～

112

スツモヘ…ルモ…ハラヘ…ルスモホヘ…顔セヘクセ

セウセウセウ…セウセウ…セウセウ…セウセウ…セウセウ…

ルスモホヘ…セウセウ…セウセウ…セウセウ…セウセウ…

ルスモホヘ…セウセウ…セウセウ…セウセウ…セウセウ…

ルスモホヘ…セウセウ…セウセウ…セウセウ…セウセウ…

ルスモホヘ…セウセウ…セウセウ…セウセウ…セウセウ…

毒源(エレフタ)ヤセカニリ…

人體が飢えだい一田ヘ田世樂一本輪かせくスル時ヘドヘ…

ララヘ…體めなあ…

121

122

123

124

125

126

127

128

129

130

131

132

133

134

135

136

137

138

139

140

141

142

143

144

- 181 な～んてなあ～。極めつたあ～。おせり…可憐にならう～…
182 心配せえじや…「か、今のは…わざのねむへば、女をやがこじる…」
183 使ふやるまでもうるさむいはねだせ…た～うほつひかじる舞せつたのかいな
184 あ～。うう～…
185 せあ～～～む～…おれだいぢ…おれ…おせり…
186 わいだい…おせり…おせり…
187
188
189 なあ、じやないか～。おれは世に戀つて土への秘薬の效果…玉せりた懸けのやうか
190 みつし…おせり…
191 ぬか～なあ…わなつた壁ごとくわ…おなかつやじゅく～
192 セウセウのホトーポ…ひごろそに秘薬ヤホシ…やうる坂持の娘ハコヒ恋つれい
193 ヒヨクハヨク～なあ～。ふら～…
194
195
196 「う～～～。一セウル～～～。だらぬやじゅく～～～。話せなく～～～
197 お～～。
198 いこんだよじ縁わづりつて恋つてなんて…娘の「お」話おひゆも「やじゅく～～」
199 なあ～。おれやうせりわいじゆのやう恋つてしに来た～よな～。
200 なにこ、血介の立場が悪くなつた怨恨…「なつた怨恨」で話つて恋つてなんて…笑
201 わか～じこ～～～。
202 文字通り…死ぬ世の快樂の極上沈めたむかひなあ…「うらうら～…せあ～～～
203 む～～～おのぞき…おのぞき…
204
205
206 わいだい…おせり…せうせう～…秘薬をねむへばにだ～つぱつ曲じゆく～～
207 も～～～うじゆく～～…勝つたむかひなあ～。せ～～む～…
208 ね～お～…カマハホ～「うじゆく～」の娘…坂持の娘…坂持の娘
209 お～お～。
210
211
212 わいだい…おせり…おせり…おせり…
213 お～お～～～む～…おせり…
214 せあ～～～む～…
215 せあ～…迷つたなあ～～～。先づ世を徹底的に解つ廻わせ…頭おかしつれこ
216 ハニルハニル～。うう～…

253
ふらり…あんたらせの玩具やんなあ？

主人の事を気持が良ぐする前に自分が勝手にいくなんてえ…あり得へんやんな

255

2

258 まおひめ…泣いてもお、言んでもお何しても…止めあへげない

2

۷

262 ...

263

264

レーベンハーフ
アーヴィング

26

268
おせり……あんじる、本当に緊張やんだね……せぬね……わくわくのね……

26

210 1979

273

274 逃げたいん？ 許して欲しいん？

2/5
ふうへ…かくせあいへなして聞ねねたのを…むかし古あがたあるんだよやんば

ב' ב' ב' ב' ב' ב' ב' ב'

278
先に加藤の「アーティスト」

27

280

284

285

286

あんせんのお手本お...最強に!!

卷之三

- 289 めぐらぬへ。やうやくもかみのまへだれへ。母も大きくなつて…せめんじ
290 ...
291 もちがひ…おもへどもやたこへ。やかれて盗つてゆる。
292 わがわがおはしの母の母…精液のぬきぬきへとおもふりの
293 ハ。
294 やがたこへ…おせり…やく…やく…やく…やく…やく…
295 脳髄わろしくのう…おもひねおもひね…おもひね…
296 しへじこゑこゑ…やく…やく…やく…やく…
297 わがわがおはしの母の母…おもひね…
298 やく…おもひね…だらう…だらう…
299 ららら…脳髄ガマハコトのう…大好むやう…
300 もちがひ…おもひね…おもひね…おもひね…
301 もちがひ…おもひね…おもひね…おもひね…
302 り…
303
304 カーフヨツルの母…おこなは…おせり…
305 もちがひ…おもひね…おもひね…おもひね…
306 わがわがおはしの母…おもひね…
307 なへこへなへ…おへ…おへ…おへ…
308 わがわがおはしの母…おもひね…おもひね…
309 カ…
310 むへなは…おへ…おへ…おへ…
311 もちがひ…おへ…
312 もちがひ…おへ…
313 もちがひ…おへ…
314
315
316 もちがひ…おへ…おへ…
317 ん…おへ…おへ…
318
319
320 もちがひ…おへ…おへ…なんかお心つた表情見たり…こじあたなひに…
321 ハ…
322 もちがひ…おへ…おへ…
323 ん…おへ…おへ…おへ…
324 黙つて…

- 325 わやく瓶玉コレバ...ウヰリお顔こわへんあらえ~
326 わハ監獄ドカ、詰コレトヤリコヒテ...ね~
327 ん~...せぬ~...~...ぬ~...ひらう~、ナ~ウリマタたるも...
328 ハシハシ、ル~スナリぬいとせよかせて落ソニヌキ...同感ソニヌ
329 わやくおとお顔コモリタジ懲業リニ...ナ~ウルム...眞掛ハ既ハコトテル・ミ・ルム
330 ん~...せぬ~...せぬ~...~...ぬ~...ミヌ...ナ~ウ...ミヌ...
331
332
333 エ~...せぬ~...おでけでかうひに回つめんつたかがれだ~.
334 ル~スナ眞掛ニ詰つたゴロのホト...なこや~せなあ~
335 ん~...せぬ~...~...せぬ~...~...ミヌ...ミヌ...ナ~ウ...ミヌ...
336 れ~...れ~の~...シキノリ...ミヌ...ミヌ...ミヌ...ミヌ...
337
338
339 エ~...せぬ~...おでけでかうひ...~...
340 ハ~ミコト眞掛ハ既ハ既ハ...落おとかわしへく~...ミヌ...
341 ラ~...ル~スナハ既ハ既ハ...カマハモリセモハ既ハ既ハ...
342
343
344 最後上~ハ一回だ~カ~...せぬ~...~...ミヌ...ミヌ...
345 ハ~スナ本眞掛ホリ...既ハ既ハ...
346
347
348 れ~の~...おでけ~...~...せぬ~...~...おでけ~...
349 な~ミコト...ル~スナ眞掛...眞掛ハ既ハ既ハ...
350 や~ミ~...
351 畏惧スナ眞掛コヌ~...
352
353 ハ~ミコト...おでけ~...ハ~ミ...ハ~ミ...ハ~ミ...ハ~ミ...
354 眞懶ハコトハ既ハ既ハ...ハ~ミ...
355 し~ミ~...や~ミ...ハ~ミ...ハ~ミ...
356 おせ~...ハ~ミ...ハ~ミ...ハ~ミ...
357 ハ~ミ...ハ~ミ...ハ~ミ...
358
359
360 ナ~ウスナ...せぬ~...~...ミヌ...ミヌ...ミヌ...

- 361 えい…えいだのめ…ダメダメダメ…。うすうす…ああだ…話すくんなも…えいだる
 362 …せぬ…。
 363 せぬこ…お一つめのこ…んじ…せぬ…。うそだよ…話すたんせぬ…初めしゃ
 364 ぬあ…
 365
 366
 367 めこつめ…くね…。せぬ…お手…お手…お手…お手…お手…お手…
 368 んじ…つめの…やうかー…手…お手…お手…
 369 勿縛…お手…
 370 脱ぬ…お手…
 371
 372 んじ…お手…お手…お手…お手…お手…お手…お手…お手…
 373 せぬ…お手…お手…お手…お手…お手…お手…お手…
 374 おやかめ…おのれの…おのれの…おのれの…おのれの…
 375 せぬ…。おだりつてわぬ…おだりつてわぬ…おだりつてわぬ…
 376
 377
 378 せぬ、おのれの…本職…おのれ…
 379 おこし…おこ…先つせかひ情けな…お手…お手…
 380 お手…お手…お手…お手…お手…お手…
 381 おやかめ…お手…お手…お手…お手…お手…
 382 お手…お手…お手…お手…お手…
 383 お手…お手…お手…お手…
 384 お手…お手…お手…お手…
 385 お手…お手…
 386
 387
 388 精液出…頭をか…頭をか…頭をか…
 389 だ…おこ…おこ…
 390
 391
 392 いねだねや…お手…お手…お手…お手…
 393 なあ、だ…お手…お手…お手…
 394
 395
 396

397
398 ニ 虹の快楽齧る連續射精 ～ほえほつ振替升無限射精高潮モ地獄シ

399

400

401

402 エセヘ…ヤク…般のやかへ。

403 リジジリヤーハズアハコトバダホニスリ…ア嬌美を施モハカヒ照レ

404 な

405 ハウスのエレベーターねホル 緊張に満たれ居たが、ホ・ホ・ホ…。

406

407

408 エセヘ…擦先で舐れただらけのリ…ホナハギミクシカヒレ…

409 リジだらけで舐糞しつけニルのやくも…世もアメ…ヒスヘ…ヒースヘ…ホ

セヘ…。

410 エ…ラ…ヒ…リ…ハコトバの快樂しこそ…世スモリマヘトシモニルのやつ…

411 エ…ラ…ヒ…リ…ハコトバの快樂しこそ…世スモリマヘトシモニルのやつ…

412 エヤー…スルホトハドコリ…ヒト…舐付せば…～～～～～～～～～～～～

413 ホヤ…スルホトハドコリ…ヒト…舐付せば…～～～～～～～～～～～～

414 大丈夫やつ…今舐せヨタマハコトバのやくも…

415 ルのヤセツ…遊になあ

416

417

418 回轉蕊糞しつけ…ルの後に舐糞おナハボを刺激しきザレ…舐吸したとコトヤ…

419 今舐せ止めくそたひはあへ。

420

421

422 エ～エ……ハカガケジレダカジルハニコ…舐吸したか少からしく…や…。

423 舐糞すの事…か舐吸してくん木スの想…リジガ…の後…いつ…な…か舐吸…

424 “…ク…ク…”…おの…や…ぬ…舐…セ…。

425 エスカル…ホタマ…ハコトバ…タ…ル…ル…舐…セ…ム…。

426

427 エ……舐…セ…ム…。た…る…遊…シ…ル…ナ…カ…リ…。エ……舐…セ…セ…セ…

428

429 エ……舐…セ…ム…。

430

431

432

- 433 イエダヒ隈張のトヨタマハヤカた難波...か~シヨナカノのわなでかねやつなあ
434 ナ米メルカタチーイハコ...難波取ひたぬをいぬ...瀬壁つこたぬ.
435 ん~...せぬ~...うう~...お~ベツルセコバ...
436 龍隈わぬ...カニ細わぬ...お~トスのぬかハボの隠岐世ぬ...ヨー~ジラ思つだぬナ
437 かこ...
438 故心つむぬ~.
439
440
441 エヌウ...キウササギハホのキホスイリの母ノスウトムサハボ...カリスルトス
442 ハルズ...
443 シスヌホトドク~ヒサヌキノコスルア...瀬壁コトホのぬ~...サヌウ...
444
445
446 エヌウ...ハコハコ...ハ~ハコ...スヒ...サヌウ...ハルス...
447 サヌ~...ヌウ...スヒ...サヌウ...
448 エヌヌス...ナヌウ...サヌウ...ハコハコ...ハ~ハコ...スヒ...ハルス...
449
450
451 エヌウ...ヌウ...ヌウ...
452 サヌ~...ヌウ...スヒ...ナヌウ...難波の空ノル~...ミカヅミ見セヒムヌ~.
453
454
455 エヌヌ...サヌウ...ナヌウ...キウササギハヤカタ後リニ、瀬壁トスルベヘムス
456 ハミヌヌテシハ因ノル.
457 ルカルカム...ドム...ハムの倍アサ樂次ヤカムヌ~.
458 な~... エナハドカハノリ...一トス難波...ミカヅミ見セヒムヌ~.
459 ハムヒヌヌ...ハスガ壁立ヌハ難波...カムハツ...ミヤ~スル咲ヒムヌ~
460
461
462 サヌ~...ヌウ...ヌウ...トカイタトカ...エヌヌス...
463 エヌヌ...サヌウ...ヌウ...カハツ...ヌウ...難波だ~ヤム...
464 パバヌ...難波セスル...
465 エヌウ...トカ...スヒ...トス...トス...トス...
466 だぬ~...スヒ...スヒ...トス...トス...トス...トス...トス...トス...トス...トス...トス...
467
468

505 鼻液引つだしてやうやく止めた。…ヨコヒトが終わる。
506 わいぶくとくらむ…「うわがお好み…
507 あせり…、「うわがお好み…」と叫んで笑ひ出す…あせりじやなあ…うららか
508 …
509
510
511 世もじゆ、クーナクナ、クチクナ、あめ…おもひがまほれなあ…
512 いらう、やうし瓶…丑つてやうじでやうじ…。今の方がうわわ…樂しなつてくわ
513 しなあ…あせり…
514 あせり…あせり…
515 あせり…あせり…
516 うえ… ミハツの話…おはなしへ… たぬ、みだせやうかいとおあく、うわの
517 声…
518 世の世の…、ヤハヤハ…おはなしが遊んでいた…米たじく…。あぐあぐ・こ・ね…
519 王のやういふよ…
520
521
522 腹空やうすいきゆ…初めにやうじ…。う… あせり…
523 あせり…お腹ひいてお腹…お腹…お腹…
524
525
526 世もじゆ…世もじゆ…世のうひゆ…鼻唇…鼻唇…鼻唇…
527 うひゆ…
528 せあひ…えひ…あせり…
529 うひ… うひ… 鼻… 鼻… おなか…おなか…
530 あ
531 ドマ…ドマ…
532
533
534 あせり…おもひ…おもひ…おもひ…おもひ…おもひ…
535 想…
536 うひ…うひ…うひ…うひ…うひ…
537 うひ…
538 おひ…おひ…おひ…おひ…
539 あせり…
540 うひ…うひ…うひ…

- 541
542
543 イリノミツツクセヘ。リスナ経験…。| 越人國くヌル暁ハドヘ。
544 マキシマ…。ウガのサビアタ…。ウル懸ジトヘ。
545 サヌ…。ヌカ…。ヌカニモ…
546
547
548 ナルヌ…。ナヌ…。ヌ…。ヌ…。ヌ…。ヌ…。ヌ…。ヌ…。ヌ…。ヌ…。
549 懸ニシテツホニルヤウ…。
550 マキシマ…。マキシマ…。マキシマ…。マキシマ…。マキシマ…。
551 サ…。サ…。サ…。サ…。サ…。サ…。サ…。サ…。サ…。サ…。サ…。
552 ハ…。
553
554
555 な…。ナ…。ナ…。ナ…。ナ…。ナ…。ナ…。ナ…。ナ…。ナ…。ナ…。
556 オ…。オ…。オ…。オ…。オ…。オ…。オ…。オ…。オ…。オ…。オ…。
557 オ…。オ…。オ…。オ…。オ…。オ…。オ…。オ…。オ…。オ…。オ…。
558 オ…。オ…。オ…。オ…。オ…。オ…。オ…。オ…。オ…。オ…。オ…。
559 回回…。回回…。ハ…。ハ…。ハ…。ハ…。ハ…。ハ…。ハ…。ハ…。ハ…。
560 カ…。
561 カ…。カ…。カ…。カ…。カ…。カ…。カ…。カ…。カ…。カ…。カ…。
562 カ…。カ…。カ…。カ…。カ…。カ…。カ…。カ…。カ…。カ…。カ…。
563 血…。血…。血…。血…。血…。血…。血…。血…。血…。血…。血…。
564 ん…。ん…。ん…。ん…。ん…。ん…。ん…。ん…。ん…。ん…。ん…。
565 ハ…。ハ…。マ…。マ…。マ…。マ…。マ…。マ…。マ…。マ…。マ…。
566 ハ…。
567
568
569 オ…。オ…。オ…。オ…。オ…。オ…。オ…。オ…。オ…。オ…。オ…。
570 ハ…。ハ…。ハ…。ハ…。ハ…。ハ…。ハ…。ハ…。ハ…。ハ…。ハ…。
571 ハ…。ハ…。ハ…。
572 オ…。オ…。オ…。オ…。オ…。オ…。オ…。オ…。オ…。オ…。オ…。
573 ヒ…。ヒ…。ヒ…。ヒ…。ヒ…。ヒ…。ヒ…。ヒ…。ヒ…。ヒ…。ヒ…。
574 オ…。オ…。オ…。オ…。オ…。オ…。オ…。オ…。オ…。オ…。オ…。
575 ハ…。ハ…。ハ…。ハ…。ハ…。ハ…。ハ…。ハ…。ハ…。ハ…。ハ…。
576 マ…。マ…。マ…。マ…。マ…。マ…。マ…。マ…。マ…。マ…。マ…。

८७७
८७८
८७९
८८०
८८१
८८२
८८३
८८४
८८५
८८६
८८७
८८८
८८९
८९०
८९१
८९२
८९३
८९४
८९५
८९६
८९७
८९८
८९९
९००

578 あつあつ……おチンポ気持ち良くなれるのお辛いん?
なあなあ?

၁၇၅

あはり…まだ壊れる!」ほ窘いやんなあ?

五百八十二

583

584

卷之三

588 あはうつ...はおつあ...お朝次いと...ばつかやの...もうおチンポナの...變りつ

589 拉に勤務せらるて……

590 秘薬の効果 絶大やんないふふつうちに手でシソシソされるん 最高に気

三九一
第三回

モモとモモのうちの事…樂しませてな?
ト変態のあんさん♪

なあに？ 二共になんか言したい」とおゆふい

九
九
九

五百九十六

597

598

ホンマに伝えたいことがあるならあ……んつ……こうやつてカリの部分を徹底的にシ

— ジ —
されながらでもお…喋れるやろお?
——

第三章 計算機視聽覺

604 さうだつあ…
605

606

607

あれ？ お田々端土へいりつだな。 もうすぐのへ。
そかそかあ……などむなーなーの敷き敷きふくらむ……問題あんぐんなべ……

610 *Geographia*

611

612

- 613 ん咲いた土屋…なんぞや井戸水…井戸水…水桶井の水か
614
615
616 えい…せぬい…らうい…
617 せぬ～～～む…だい…だいがきい…めくは…だい…だいがきい…
618 せぬい…えい…せぬい…らうい…みづかたさへ。
619 いりうらひ…こわなつかい…つむれい…物語つらそむいとまつむつわださへ。
620 なごやねかつかい…じゆにまつむつわだ…あそびの本…
621 おたつやつれつやい…せいかせいか…おせせい…
622
623
624 せぬ～～～む…だいがきい…だいがきい…お～～うづこ…
625 せぬい…えい…せぬい…らうい…次せぬ…せぬ…
626 えい…せぬい…
627 なあへ… えい…せぬい…た後に漱つ…體悟を責め…體悟…
628 いねへ.
629 ああ…えい…おもへ…おもへ…
630 おへ.
631
632
633 せぬ～～～む…だいがきい…だいがきい…お～～うづこ…
634 せぬい…おせぬ…瀕つ…
635 おせぬ…おせぬ…おせぬ…
636 じじだ土瓶の振…おたか…おもへ…おもへ…
637 おもへ.
638
639
640 世々世々…おじい…おじい…おじい…おじい…おじい…
641 おへ。
642 せぬい…えい…せぬい…せぬ…
643
644
645 おじい…おじい…おじい…おじい…おじい…おじい…
646 二回目のお祭が終わ…
647 懸想…おじい…おじい…おじい…おじい…おじい…
648 かくはな…

649 「ううう…黙殺つるハトリノマミ…ウムの本領…呪せたぬか、うなづ…」ううう…

650

651

652 世間じやま、カクハツリウチトヰルがくの本領…呪せたぬか、うなづ…

653 血肉の母の快感に迷ひトベ…ルのねむへキドキモーテルスイートの夢…脚立モヒテな

654 めへ。

655 世間じやま、精ナハ半瀬つべトヌガガタセキウムヘ。世間じやま…精ナハ

656 ハ…

657 世間じやま…精ナハ…

658

659 めへ…だめへ… カハヤクニヤヌメ… ピバジバ…世間じやま…精ナハ…

660 イカバ…イカイカイカイカイカ… 精ナハ…シテモ…シテモ…

661 え…え…え…あせ…ト…ト…ト…ト…ト…ト…ト…ト…ト…ト…ト…ト…

662 ト…ト…ト…ト…ト…ト…ト…ト…ト…ト…ト…ト…ト…ト…ト…ト…ト…

663 テハヤヌツ難波の量…多ニシテモヤハスヘ。精ナハ…シテモ…ト…ト…ト…ト…

664 ピリカセゴリバトル丘ニシテモヨリモト…ト…ト…ト…ト…ト…ト…ト…

665 モだ精ナハ精液出ツ叫ツラニモハ… 精ナハ…ト…ト…ト…ト…ト…ト…

666 摂膣セスヌカ…ト…ト…ト…ト…ト…ト…ト…ト…ト…ト…ト…ト…ト…

667 世間じやま…ト…ト…ト…ト…ト…ト…ト…ト…ト…ト…ト…ト…ト…ト…

668 世間じやま…ト…ト…ト…ト…ト…ト…ト…ト…ト…ト…ト…ト…ト…ト…

669 世間じやま…精液カ…ト…ト…ト…ト…ト…ト…ト…ト…ト…ト…ト…ト…

670 ト…ト…ト…ト…ト…ト…ト…ト…ト…ト…ト…ト…ト…ト…ト…ト…ト…

671 ト…ト…ト…ト…ト…ト…ト…ト…ト…ト…ト…ト…ト…ト…ト…ト…ト…

672 ト…ト…ト…ト…ト…ト…ト…ト…ト…ト…ト…ト…ト…ト…ト…ト…ト…

673 ト…ト…ト…ト…ト…ト…ト…ト…ト…ト…ト…ト…ト…ト…ト…ト…ト…

674 ト…ト…ト…ト…ト…ト…ト…ト…ト…ト…ト…ト…ト…ト…ト…ト…ト…

675 ト…ト…ト…ト…ト…ト…ト…ト…ト…ト…ト…ト…ト…ト…ト…ト…ト…

676 ル…ル…ル…ル…ル…ル…ル…ル…ル…ル…ル…ル…ル…ル…ル…ル…

677 ハ…ハ… ムツモト…ハ…ハ…ハ…ハ…ハ…ハ…ハ…ハ…ハ…ハ…ハ…

678 跳特ヤカト…ハ…ハ…ハ…ハ…ハ…ハ…ハ…ハ…ハ…ハ…ハ…ハ…

679 ハ…ハ…ハ…ハ…ハ…ハ…ハ…ハ…ハ…ハ…ハ…ハ…ハ…ハ…ハ…

680 ハ…ハ…ハ…ハ…ハ…ハ…ハ…ハ…ハ…ハ…ハ…ハ…ハ…ハ…ハ…

681 ハ…ハ…ハ…ハ…ハ…ハ…ハ…ハ…ハ…ハ…ハ…ハ…ハ…ハ…

1)の声…

682

683

684

- 721 めかへよ…カマハドヤくさんやいぬへ。 もせう…
 722 むせう…迷つこぬ…。 迷つおアリトバ…「うう…」おたつはハレツモニルハズの
 723 …。
 724
- 725
- 726 めでやるの轟…せんめうに轟つてみる…めせう…めせう…めせう…
 727 セウセウセウ…トトト…トトト…トトト…
 728 セ…
 729 めぐれ…めぐれ…。 メシメシメシメシ…めぐれ…
 730 在懸つてゆるたぬく…ミコトナガモーたぬ太がドヒヌカ…。 キムコニムチハギ
 731 やなめ…せんじ…「うう…」
 732
- 733
- 734 めめだねや…スルヨリヌ…。 パルニルニ…
 735 たのまつも震轟土ぬも「うう…」
 736 しむれむれ…。
 737
- 738
- 739
- 740 なねなめ…。 めめかこ轟轟ヤカヒ…次せう回轟轟で轟詫かせしなもの
 741 見つて…。 セテ…
 742 「うう…」セテ…母の水分なくなつてあいかわづく…。
 743 ル…。 ル…
 744 ル…
 745 めめめめだ…。 ハ…。 の轟轟つめかしてなあ…。
 746
- 747
- 748 「うう…」アマ一かくの水みゆつてかたむへなあ…。 本わめだめだ動かへん
 749 キ…
 750 「うう…」アマ…。 めめか…。 轰轟つめか…。 轰轟つめか…。
 751 ゆく…。 めめか…。 めめか…。 轰轟の轟…。 轰轟…。
 752 ん…。 ん…。 ん…。 ん…。 ん…。
 753 ん…。 ん…。 ん…。 ん…。 ん…。(口に水分を飲む)
 754 ん…。
 755 ゆく…。 ゆく…。 口終つて飲む頃…。 甘こなあ…。 だい…。 だい…。 だい…。
 756 ん…。

757 だい...かまく...のやーるおもむかへがほこらひだりなあ...だい...かまく...
758 じ...せぬ...お口やねむへがや...ヨー...さうひが犯したむかひなあ...れい...
759 いきむ...だい...
760 れい...だい...
761 れい...だい...
762 じ...せぬ...流石に密漿の照れ照れだらう...壁ごりるにまつめつてやだ
763 ベ...
764
765
766 体が熱くなつて...やうやうと息をつく...かまく...
767
768
769 えこや...うるせ...やうやうと息をつく...かまく...
770 もだね...あせ...
771 ふぐふぐと呟くの隠...見せたまわる...うるせ...
772 今度のうせむやーへと出でゆる上などいはせの隠のこころ感心...
773 せぬ~~~~~おひ...だい...
774
775
776 れいだい...かまく...味わうむかひだりなあ...ふらう...眞面目...
777 潰吹かむの歯...お...糞液搾り取の歯の糞...かまく...こ~へこ~こ...つたむ
778 のからひだり
779 せぬひ...おのづねな糞...こ~のわいだす...おのづねな糞...くわくわくわくわく...
780 繋つながり...うらう...
781 両校の卅の糞...おとハコの糞...かひれ...ハコハコ~うるせ...せあん...おひ...
782 おひ...
783
784
785 せぬ...ぬ...
786 糞持かべやひお~...なあ、ハコハコ...お糞と糞液...おとハコの糞...
787 つもひ...せやひなあ...
788 話してみよなあ...あせ...
789 じ...せぬ...うらう...おひ...
790 でもお...おとハコの糞持かべやひ...おとハコの糞...おとハコの糞...
791 な~...かま~うるせ...おとハコの糞...おとハコの糞...おとハコの糞...
792 せぬ~~~~~おひ...だい...だい...おひ...おひ...だい...だい...だい...だい...

- 793 サエヘ…スヘ…サエスヘ…ララヘ…
 794 お戻路あひだゆるやうに候持かぬくはトツヤレ…おサハヨババのヤホリハヨ来
 795 スモハトシテトモハセヤナホヘ。
 796 カウチスカニ…ハナ無ツビサマカミタニナツツホヘヤムキヤハスヘ…
 797 ララヘ…ルツルム…齋出ヒトシヤハスルホカスナホ…
 798 サエ…ム…ズルズル…ズルズル…ズルズル…
 799
- 800
- 801 サエヘ…スヘ…サエスヘ…ララヘ…おつね…ヤ…ヘ…スルホ齋ツバ
 802 ハ…
 803
- 804
- 805 ナウ…ナウ…ナウ…ナウ…
 806
- 807 ヤハサゲドおだだ土瓶釋かねのヨマハヤカウダヒナホ…サエスカニ難儀キ
 808 ナホ
- 809 キヌトサツヘ… サエサツヘ… ノカホカホ…サガルホホサエスカニ齋ツバホ…
 810 ノウキツナホ…
 811
- 812
- 813 フ…キ…カ…ツ…ダ…ル…終…ウ…ル…カ…ヒ…ト…照…ヒ…ル…ル…
 814 リ…ヘ…キ…ツ…レ…ダ…ハ…カ…モ…シ…ノ…齋…ル…ル…
 815 ハト…難儀キナスヘ…
 816 エ…ス…ヘ…ハ…セ…ス…カ…ル…リ…
 817 エ…ス…ヘ…ハ…セ…ス…カ…ル…リ…
 818 シ…セ…難儀キナス…ハ…セ…ス…カ…ル…リ…
 819 ハ…セ…ス…カ…ル…リ…
 820 タ…ス…ス…カ…ル…リ…
 821 サ…ス…ス…カ…ル…リ…
 822 カ…ス…ス…カ…ル…リ…
 823
- 824
- 825 サエヘ…サエヘ…ナホリ…
 826 エ…ス…ス…カ…ル…リ…
 827 カ…ス…ス…カ…ル…リ…
 828

- 865 ジニシタニテモリ初めにやせた...おこりてのホトハボ...轟鳴や...おひ...スヒ...ツ
866 ハラハ...
867 どわぬ...ホーだがだあ...ヨツヒロハヤシナム...トウタジツカの轟鳴ホトハボ
868 ホ...
869 ホーヒル振葉か風ハヤシダノスガ...ノルハセキムヘ...スヒ...ホセヒ...
870 ホシハ...ホリホリホリホリ...おこりての轟鳴...トウタジツカの轟鳴...ツヒル
871 ダルタリ...
872 ホウルム...ロ歎ニ瓶ドボコトナム...ホ...ホ...ホ...ホ...ホ...
873
874
875 ホホ...ホホ...ホホ...ホホ...ホホ...ホホ...ホホ...ホホ...ホホ...
876 なつヒツカタヌキ...
877
878
879
880 打の出ぬつしゃーなこわあ...「」おどねーつせあこく...ホシヒルヒル
881
882
883
884 今が一番ハビ所やこなあ...お太がヨリおくれてのヒトカツのが分かつたつ...
885 じれから何回連續でイチロカ試す 総合の機会やこなあ...ホセヒ...
886 ホシハ...おホーポの先ヒホモ根元も...体もせぐんもね.
887 ほだせられ...亀頭はぬ~ぬるのホド擦つばがひあ...ホセヒ...
888 根元とか用のおたつせ逆のホドワカ一ヒスコジおたつねかこく...ホトハボホー
889 ニラ振葉か風ハヤシ...
890 「」のホモ連続ドハイヒツホムヒナム...ホセヒ...
891 ハコドリ耳もむ...ホホのホロド祝つたハカラム...ホ...ホ...ホ...ホ...
892 ...ホ...ホ...ホ...
893
894
895 ホホ...ホホ...ホホ...ホホ...ホホ...ホホ...ホホ...ホホ...
896 ホシヒル...
897 リスメリホホボロクルハヤカヒル...お太が金ハヨリサココ...ホセヒ...
898 かこハ...ホツカタニヤ...
899 ホセヒ...ホスヤ...ホスヤ...ホスヤ...ホスヤ...
900 ...

901 わいわい囁事もでやうて泣きなつむだにやうべ…おひつてな…
902 ウチが責任取つて…わへんやうじやうかうるや～～～～～
903 ノのねちハボ派手の派手ついたりかこ…おせせ
904
905
906 限界を超えてゆくやうだ…嬌声なにかでやうれよなあ…?
907 んじ…おせせ…んじ…せぬ…おひそかに隠しておつまがいあ
908 ねちハボゴンバサキ…嬌しへつてみよかあ
909
910
911 おひあい…「ほひ二重になつたね…
912 イト…おせせや精液も出でくに立…」おーひひーひひおだこにまつてねお
913 ガマハクの口説めてつむたにやうべ…お~ああ…、あたいつてつやうのあ
914 せおる、せおせりせりあ…、お~、お~、お~…
915 ねせせ…おひひ…おせせのねちハボをじつ押の抜ひつか…押さひれく
916 えひあ
917 おせせの快楽に酔ふだ情けなこ懶だ…なーにを押さひれく
918 あ~.
919 せあひ… せあ~~~む…れひ
920
921
922
923 れひ…れひ…
924 れひ…おせせ…せあひ…おひ
925 あひ…おせせ…おれおれ…じひつたる… 口をペクペクやうか
926 墓忍なあ…うう…」おででも物殴つておなじに隠してからひだれ…おせせ…
927 はあこ…せおひ…おひ…嬌声」嬌しへつて…
928 イカせたあ…おひ…おせせ…おせせ…
929 はあ~~~む…れひ
930
931
932 れひ…せあひ…おひ…おひ…おひ…おひ…今日、袖ひざらし…隠れておひ
933 もつかつたるの…おお腰張つたの最後…おひもおひだすおひだすの…
934 いへ..
935 せおる…おひ…おひ…おひ…おひ…おひ…おひ…おひ…おひ…
936 ～～～～

- 937 エヘ...おせり、おひのうあい...まくら...せんじゆくまわせへ~
938 めかへんめいたーたーたーたー...最後にあつこのお...おは...おは...おは...
939 せぬ~~~~~、おは...イケイケイケベ...マツタバ~~~~~
940 ~~~~
941 せぬえり...おひのうあい...おひ...おひ...せんじゆく...お太陽も出つてやだわ
942 ...
943
944
945 わへ...えり...おひ...おひ...おひ...
946 えり...おひ...おひ...
947 今度(じんど)一滴残(のこ)りやうつこねた...おせり...せぬ...ひがせ~ごう握(つ
948 取(と)つたぬからなあ...~
949 おせり...轟轟(ごうごう)やねあ...
950 せぬえり...せぬ~~~~~む...えりおひ...おひ...
951 えり...おひ...おひ...おひ...おひ...おひ...
952
953
954 涙(なみだ)のド麗(れい)鑑...涙(なみだ)わだみたこやね~
955 でわ~...めかへんめいたーおひやこおひ...せぬ~いお...ハハハハハハ...麗(れい)
956 たぬか~いなあ
957 ルヌヒヤウホスヒ...おはい...おはい...おはい...おはい...おはい...おはい...おはい...
958 だ歎(たん)かわく...おはい..
959 わけのじる櫻吹(さくらぬき)めむじ...おはい...坂(さか)とコトの賣(うり)屋(や)...金(かな)こなへ
960
961
962
963
964
965
966
967
968
969
970
971
972

1045 んじくへ、せめぐへ…せめぐへ…あ～ああ…全滅せんじもたぶん。

1046

1047 あひあひ…じやあ…わひー回…精液かい玉つてわいおかなあ。

1048

1049 遠慮なべてせんじ…だめ。

1050

1051

1052 んじく…せめぐ…じく…まだあそびでがねて黙りのまま…た～～にぱたつ可憐がつ
たまへやうかこじら…じく…

1053

1054 カニキニウカヒニ鍔せんべくさんひニ腰張つやあ。

1055

あせり…あそびでが持つてやした毒薬も、鬼の秘薬もた～～にぱたつ残つてしまひ

1056

1057 じ…迷つやうだ。

1058

せめぐ～～むひ…だめ…だめだめ…だめだめ…